

令和2年度 事業評価書

事業概要 国土利用計画法等に基づく届出・申出の受付事務を行います

担当課 建設課
都市計画係 内線237・234

予算科目 2 款 1 項 8 目 2 事業 国土法事務費

予算額	11千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	9千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	2千円
決算額	8千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	8千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	0千円

計画 (PLAN)

主な事業	国土法事務事業		
事業内容	国土利用計画法等に基づく届出・申出の受付事務を行います。		
基本施策① ※①	3-3	資源を活かす土地利用	
基本施策② ※①	4-2	業務の高度化、効率化	
基本施策③ ※①			
重点政策 ※②	1	2	③

実施 (DO)

主な事業	国土法事務事業	
予算額	9,000円	
決算額	8,000円	
財源 (一般財源)	0円	
(その他)	8,000円	
執行率	88.9%	
事業実績	国土法届出 8件 公拡法届出 2件 土地開発行為協議申出書 0件	

評価 (CHECK)

事業指標	違反案件を減らすための広報活動		
目標値	1回以上/年		
実績値	1回		
達成度	達成		
担当課評価 ※③	10月の土地月間に、土地に関する基本理念の広報掲載、国県のパンフレットを掲載した。		
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い	
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い	

改善 (ACTION)

課題	今年度は、期限遅延届出はなかったが、例年違反となる事例がある。	
改善・対応策	各課への届け出に対する協議書から、国土法届出に該当する場合は事前周知を実施する。	
推進方針 ※⑤	A	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要

農道、水路、ため池など老朽化の著しい農業用施設の維持修繕や農地の保全及び農業生産基盤整備を実施します

担当課 建設課
道路港湾係 内線231・232

予算科目 6 款 1 項 5 目 1 事業 農業用施設維持管理費

予算額	13,507千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	3,700千円	町債	2,500千円	その他	0千円	一般財源	7,307千円
決算額	12,359千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	3,186千円	町債	2,100千円	その他	0千円	一般財源	7,073千円

計画 (PLAN)

主な事業	単独土地改良事業	農業用施設整備事業
事業内容	県補助事業により、老朽化した農業用施設の機能回復・向上や農村集落の津波避難経路の整備を実施します。	老朽化した農業用施設の機能回復を図るため、農道修繕、水路修繕等を実施します。
基本施策① ※①	2-7 働く環境づくり	2-7 働く環境づくり
基本施策② ※①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策③ ※①	3-1 まちと命を守る防災	2-2 豊かな農地と産物を活かした農業
重点政策 ※②	1 ② ③	1 ② ③

実施 (DO)

主な事業	単独土地改良事業	農業用施設整備事業
予算額	7,000,000円	2,000,000円
決算額	6,042,300円	1,822,700円
財源 (一般財源)	756,300円	1,822,700円
(その他)	5,286,000円	0円
執行率	86.3%	91.1%
事業実績	中田地区 (豊丘) 水路工 L=23.7m 向畑地区 (片名) 防護柵工 L=70.7m	山海地区 2箇所 水路工 L=63.6m他 豊丘地区 1箇所 不陸整正 A=307.5㎡ 大井地区 3箇所 水路修繕 L=11.0m他

評価 (CHECK)

事業指標	水路修繕、津波避難路整備実施箇所	水路改修実施箇所
目標値	2箇所	1箇所
実績値	2箇所	6箇所
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	農業用施設の維持管理・機能向上に寄与し、農産物の安定生産、出荷に貢献した。また、農業集落における津波避難対策が図られた。	農業用施設の維持管理・機能向上に寄与し、農産物の安定生産、出荷に貢献した。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	年々老朽化が進んでいる農業用施設に対しては、今後修繕事業費の増大が見込まれる。	年々老朽化が進んでいる農業用施設に対しては、今後修繕事業費の増大が見込まれる。
改善・対応策	農業用施設の現況調査を地元と連携して取り組むとともに補修の優先順位をつけ、限られた予算内において適切な維持管理を図っていく。	農業用施設の現況調査を地元と連携して取り組むとともに補修の優先順位をつけ、限られた予算内において適切な維持管理を図っていく。
推進方針 ※⑤	A	A

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要

農地や農業用施設の保全と質的向上を図る地域共同の取り組みを支援します

担当課 建設課
道路港湾係 内線231・232

予算科目

6 款 1 項 5 目 2 事業 農業土木一般管理費

予算額	11,383千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	7,979千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	3,404千円
決算額	11,334千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	7,979千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	3,355千円

計画 (PLAN)

主な事業	農業農村多面的機能支払事業		
事業内容	農業生産の場だけでなく、地域の景観形成や洪水調整、生態系の保存など多面的な機能を持つ農地や農業用施設を維持していくため、農村地域の農地や農業用施設の保全と質的向上を図る地域共同の取り組みを支援します。		
基本施策① ※①	2-2	豊かな農地と産物を活かした農業	
基本施策② ※①	1-6	豊かな自然を活かしたひとづくり	
基本施策③ ※①	3-7	心と体安らぐ自然・住環境	
重点政策 ※②	①	②	③

実施 (DO)

主な事業	農業農村多面的機能支払事業	
予算額	10,807,000円	
決算額	10,806,500円	
財源 (一般財源)	2,827,000円	
(その他)	7,979,500円	
執行率	100.0%	
事業実績	上記取り組みを支援するため、乙方、山田、知多南部保全会の3組織に対して交付金を支払った。また、適正な地域活動の推進を図るため、3組織の活動、履行状況の確認業務を行った。	

評価 (CHECK)

事業指標	活動組織の履行確認及び指導等の対象組織数	
目標値	3組織 (乙方環境保全会、山田環境保全会、知多南部保全会)	
実績値	3組織 (乙方環境保全会、山田環境保全会、知多南部保全会)	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	事業実施主体が農業者を中心にその他自治区等のメンバーで構成されているため、農地・農業用施設の保全のみならず、地域コミュニティの活性化にも貢献している。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	現在、3つの活動組織が活動を行っており、それに伴う町の事務処理が煩雑であるとともに、活動組織内の事務処理負担が増加している。	
改善・対応策	町における事務処理の効率化を図るため、定期的な事務指導や業務履行確認を実施するとともに、活動組織における事務負担軽減、経費節減、優先度の高い施設への予算の重点配分等を考慮した組織の広域化を検討していく。	
推進方針 ※⑤	A	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要 農産物を効率的に生産・出荷するため老朽化した農道の補修整備等を実施します

担当課 建設課
道路港湾係 内線231・232

予算科目 6 款 1 項 5 目 3 事業 県営経営体育成基盤整備事業費

予算額	22,500千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	21,100千円	その他	0千円	一般財源	1,400千円
決算額	22,500千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	20,200千円	その他	0千円	一般財源	2,300千円

計画 (PLAN)

主な事業	県営経営体育成基盤整備事業負担金(南知多1・2期地区)		
事業内容	国営農地開発事業により整備された幹線・支線農道の路面補修及び法面対策など、農道機能の回復を図るため、県が実施する事業に対し負担金を支出します。		
基本施策① ※①	2-2	豊かな農地と産物を活かした農業	
基本施策② ※①	2-7	働く環境づくり	
基本施策③ ※①	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ	
重点政策 ※②	1	②	③

実施 (DO)

主な事業	県営経営体育成基盤整備事業負担金(南知多1・2期地区)	
予算額	22,500,000円	
決算額	22,499,675円	
財源(一般財源)	2,299,675円	
(その他)	20,200,000円	
執行率	100.0%	
事業実績	南知多1期地区 【広域農道、東幹線農道】 舗装工 L=370.0m 実施設計 1式 南知多2期地区 【支線農道(山海)】 舗装工 L=100.0m 法面保護工 1式	

評価 (CHECK)

事業指標	県事業実施箇所		
目標値	2地区		
実績値	2地区		
達成度	達成		
担当課評価 ※③	予算の範囲内において、農道再整備等を行うための事業進捗が図られた。		
基本施策有効評価(妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い	
費用対効果評価(効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い	

改善 (ACTION)

課題	平成26年度に策定された修繕計画を基に事業進捗を図っているが、事業費削減により予定した路線の工事実施が遅れている。	
改善・対応策	残事業については、緊急的に実施する箇所の選定、地元農業者(農道利用者)の利用状況等を考慮しつつ、早期完成に向けた県との連絡調整、予算確保に努める。	
推進方針 ※⑤	A	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価(妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要 災害に強いまちづくりを推進するため、老朽化したため池の整備を実施します

担当課 建設課
道路港湾係 内線231・232

予算科目 6 款 1 項 5 目 5 事業 県営ため池整備事業費

予算額	4,670千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	4,300千円	その他	0千円	一般財源	370千円
決算額	4,574千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	4,200千円	その他	0千円	一般財源	374千円

計画 (PLAN)

主な事業	県営防災ダム事業負担金（地震対策ため池防災工事）		
事業内容	災害に強いまちづくりを推進するため、決壊した場合に甚大な被害を及ぼす恐れのあるため池について、県が実施する事業に対し負担金を支出します。		
基本施策① ※①	3-1	まちと命を守る防災	
基本施策② ※①	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ	
基本施策③ ※①	2-7	働く環境づくり	
重点政策 ※②	1	②	③

実施 (DO)

主な事業	県営防災ダム事業負担金（地震対策ため池防災工事）	
予算額	4,670,000円	
決算額	4,574,032円	
財源（一般財源）	4,200,000円	
（その他）	374,032円	
執行率	97.9%	
事業実績	西池田池、下別所池、阿麻池（内海） 実施設計 1式 中根池（大井） 堤体工 1式	

評価 (CHECK)

事業指標	県事業実施箇所		
目標値	2地区		
実績値	2地区		
達成度	達成		
担当課評価 ※③	計画通りの事業進捗が図られた。		
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い	
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い	

改善 (ACTION)

課題	耐震及び老朽化対策が必要な防災重点農業用ため池は町内に20箇所程度あり、対策完了までに20数年の期間を要する。	
改善・対応策	受益者（耕作者）が少ないため池は、貯水量調整（低水位管理）を図り、堤体決壊時の被害を最小限にとどめるとともに、廃止を含めた地元調整、検討を行う。	
推進方針 ※⑤	A	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要 県が施行する治山事業に伴い発生した混合廃棄物処理を実施します

担当課 建設課
管理係 内線235・236

予算科目	6 款	2 項	2 目	1 事業	小規模治山事業費									
予算額	309千円			財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	309千円
決算額	245千円			財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	245千円

計画 (PLAN)

主な事業	小規模治山事業		
事業内容	県が施行する治山事業に伴い発生した混合廃棄物処理を実施します。		
基本施策① ※①	3-1	まちと命を守る防災	
基本施策② ※①	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ	
基本施策③ ※①	2-7	働く環境づくり	
重点政策 ※②	1	②	③

実施 (DO)

主な事業	小規模治山事業	
予算額	309,000円	
決算額	244,528円	
財源 (一般財源)	244,528円	
(その他)	0円	
執行率	79.1%	
事業実績	県の治山事業に伴い発生した混合廃棄物処理 2件 760kg	

評価 (CHECK)

事業指標	県の治山事業に伴い発生した混合廃棄物処理事業の実施箇所		
目標値	1箇所		
実績値	2箇所		
達成度	達成		
担当課評価 ※③	概ね計画どおり実施できた。		
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い	
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い	

改善 (ACTION)

課題	適正に維持管理されない放置山林の増加により治山事業の要望が増大している。	
改善・対応策	今後も地元区と協議して優先順位をつけて県に治山要望を行う。また、町においても治山事業の実施を検討する。	
推進方針 ※⑤	A	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要 町管理漁港である4漁港（大井、日間賀、山海、豊丘）の一般事務を実施します

担当課 建設課
管理係 内線235・236

予算科目 6 款 3 項 3 目 1 事業 漁港一般管理費

予算額	1,161千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	1,061千円	一般財源	100千円
決算額	850千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	850千円	一般財源	0千円

計画 (PLAN)

主な事業	漁港一般管理事業		
事業内容	町管理漁港である4漁港（大井、日間賀、山海、豊丘）の一般事務を実施します。		
基本施策① ※①	2-1	豊かな海と産物を活かした水産産業	
基本施策② ※①	2-4	何度も訪れたいくなる観光・交流	
基本施策③ ※①	2-7	働く環境づくり	
重点政策 ※②	1	②	3

実施 (DO)

主な事業	漁港一般管理事業	
予算額	1,161,000円	
決算額	849,673円	
財源（一般財源）	0円	
（その他）	849,673円	
執行率	73.2%	
事業実績	公用車の維持管理等を実施した。	

評価 (CHECK)

事業指標	町管理漁港の一般事務実施箇所		
目標値	4漁港		
実績値	4漁港		
達成度	達成		
担当課評価 ※③	概ね計画的に経常事務を執行できた。		
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い	
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い	

改善 (ACTION)

課題	経常経費がほぼ固定費であり経費の削減が難しい。	
改善・対応策	プレジャーボート等の利用促進により使用料収入の確保に努める。	
推進方針 ※⑤	A	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価(妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要 町管理漁港（大井、日間賀、山海、豊丘）の緊急・小規模な施設維持修繕等を実施します

担当課 建設課
管理係、道路港湾係 内線235・231・232

予算科目 6 款 3 項 3 目 2 事業 漁港施設維持管理費

予算額	6,238千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	6,238千円	一般財源	0千円
決算額	5,735千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	5,735千円	一般財源	0千円

計画 (PLAN)

主な事業	漁港施設修繕事業	施設管理等業務
事業内容	漁港施設の修繕、保守点検等の維持管理を実施します。	大井漁港の利用調整や施設管理を実施します。
基本施策① ※①	2-7 働く環境づくり	2-7 働く環境づくり
基本施策② ※①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策③ ※①	2-1 豊かな海と産物を活かした水産業	2-1 豊かな海と産物を活かした水産業
重点政策 ※②	1 ② ③	1 ② ③

実施 (DO)

主な事業	漁港施設修繕事業	施設管理等業務
予算額	2,800,000円	1,582,000円
決算額	2,799,500円	1,582,000円
財源（一般財源）	0円	0円
（その他）	2,799,500円	1,582,000円
執行率	100.0%	100.0%
事業実績	大井漁港 6箇所 日間賀漁港 8箇所 計 14箇所	<ul style="list-style-type: none"> 施設の巡視に関する業務 施設使用許可申請及びプレジャーボート等利用者の指導に関する業務 施設の清掃に関する業務 緊急時の連絡に関する業務

評価 (CHECK)

事業指標	小規模緊急修繕実施箇所	施設管理業務委託実施箇所
目標値	12箇所	1漁港
実績値	14箇所	1漁港
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	危険箇所等の修繕を早急を実施するとともに、修繕方法を工夫するなど費用を抑え、目標以上の箇所を実施することができた。	漁港緑地等漁港施設は適正に維持管理することが出来た。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	施設の老朽化が進行して緊急修繕箇所が増加傾向にあり、修繕費用が増大している。	プレジャーボートの利用実績が少ないため、費用対効果が低下している。
改善・対応策	より低コストな工法等を検討し、修繕費用の縮減を図る。	・委託先である大井漁協への受け入れ促進協議（プレジャーボート等の利用拡大）
推進方針 ※⑤	A	A

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要

漁港施設の長寿命化を図りつつ、大規模地震・津波に備えて、災害に強い施設整備及び漁業従事者の労働環境改善を図るための施設整備を実施します

担当課 建設課
道路港湾係 内線231・232

予算科目

6 款 3 項 4 目 1 事業 漁港建設事業費（公共）

予算額	165,611千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	118,961千円	町債	44,900千円	その他	0千円	一般財源	1,750千円
決算額	84,048千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	61,147千円	町債	22,000千円	その他	0千円	一般財源	901千円

計画（PLAN）

主な事業	漁港施設機能保全事業	漁港施設機能強化事業
事業内容	施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る目的で策定した機能保全計画に基づき、保全工事等を実施します。	大規模地震・津波に備えた防災・減災対策を推進するため、漁港施設の機能強化（耐震・耐津波強化）対策を実施します。
基本施策① ※①	2-7 働く環境づくり	3-1 まちと命を守る防災
基本施策② ※①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策③ ※①	2-1 豊かな海と産物を活かした水産業	
重点政策 ※②	1 ② ③	1 2 ③

実施（DO）

主な事業	漁港施設機能保全事業	漁港施設機能強化事業
予算額	9,716,000円	75,000,000円
決算額	9,715,200円	73,881,500円
財源（一般財源）	408,200円	41,500円
（その他）	9,307,000円	73,840,000円
執行率	100.0%	98.5%
事業実績	大井漁港 物揚場補修 L=18.0m 日間賀漁港 浮桟橋補修 2基 計 3箇所	日間賀漁港 フェリー岸壁 岸壁改良 L=33.7m

評価（CHECK）

事業指標	浮桟橋修繕、物揚場修繕実施箇所	岸壁改良実施箇所
目標値	3箇所	1箇所
実績値	3箇所	1箇所
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	計画どおり実施ができた。	計画どおり実施ができた。
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

改善（ACTION）

課題	施設の老朽化が進行しており、今後事業費の増大が予想される。	主要岸壁の耐震化は概ね完了しているが、防波堤を含め全ての漁港施設の耐震化には膨大な費用が必要となる。
改善・対応策	ライフサイクルコストを考慮した修繕計画に基づき、平準化した予算を確保し、効率的な事業進捗を図る。	耐震化の必要な施設を選定し、中・長期的な計画として事業進捗を図る。
推進方針 ※⑤	A	A

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要

漁港施設及び海岸保全施設の安全利用や機能維持のため、施設の維持補修や護岸改良等を実施します

担当課 建設課
道路港湾係 内線231・232

予算科目

6 款 3 項 4 目 2 事業 漁港改良整備事業費

予算額	8,289千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	2,666千円	町債	1,300千円	その他	1,634千円	一般財源	2,689千円
決算額	7,886千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	2,398千円	町債	4,765千円	その他	0千円	一般財源	723千円

計画 (PLAN)

主な事業	漁港改良工事	漁港施設整備工事
事業内容	県補助事業により、漁港施設の改良工事を実施します。	老朽化が進んでいる漁港施設の機能回復を図るため、補修及び改良工事を実施します。
基本施策① ※①	2-7 働く環境づくり	2-7 働く環境づくり
基本施策② ※①	2-1 豊かな海と産物を活かした水産業	2-1 豊かな海と産物を活かした水産業
基本施策③ ※①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ
重点政策 ※②	1 ② ③	1 ② ③

実施 (DO)

主な事業	漁港改良工事	漁港施設整備工事
予算額	4,000,000円	4,289,000円
決算額	3,597,000円	4,288,900円
財源 (一般財源)	99,000円	623,900円
(その他)	3,498,000円	3,665,000円
執行率	89.9%	100.0%
事業実績	日間賀漁港 岸壁改良 コーナー材設置他	大井漁港 物揚場補修 護岸補修 計 2箇所

評価 (CHECK)

事業指標	岸壁上部工改良実施箇所	突堤修繕、護岸修繕実施箇所
目標値	1箇所	2箇所
実績値	1箇所	2箇所
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	計画通り実施できた。	経年劣化の進行度合いにより急遽予定箇所以外の補修を行い、施設の安全性が確保された。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

改善 (ACTION)

課題	事業が補修中心となってきているため、補助事業による実施が困難になってきている。	補助事業として採択が困難な維持補修や緊急工事が多く、事業費が増大する傾向にある。
改善・対応策	補修を含めた改良事業を検討し、補助採択が可能となるよう努める。	補助採択が可能となる緊急を要する工事について、可能な限り応急措置に留め、次年度以降の事業化を図る。
推進方針 ※⑤	A	A

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要

県管理漁港（豊浜、師崎、篠島）の機能強化事業等のため、県が実施する事業に対し負担金を支出します

担当課 建設課
管理係 内線235・236

予算科目

6 款 3 項 4 目 3 事業 県営漁港事業負担金

予算額 20,000千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 18,500千円 その他 0千円 一般財源 1,500千円

決算額 19,320千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 18,400千円 その他 0千円 一般財源 920千円

計画 (PLAN)

主な事業	県営漁港事業負担金	
事業内容	県管理漁港（豊浜、師崎、篠島）の機能強化事業等、県が実施する事業に対し負担金を支出します。	
基本施策① ※①	2-7	働く環境づくり
基本施策② ※①	3-1	まちと命を守る防災
基本施策③ ※①	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ
重点政策 ※②	1	② ③

実施 (DO)

主な事業	県営漁港事業負担金	
予算額	20,000,000円	
決算額	19,319,890円	
財源（一般財源）	920,000円	
（その他）	18,399,890円	
執行率	96.6%	
事業実績	豊浜漁港 浮桟橋制作・設置 1式 師崎漁港 岸壁耐震化工事 1式 防波堤耐震設計・工事 1式 浮桟橋掘付工事 1式 篠島漁港 臨港道路工事 1式	

評価 (CHECK)

事業指標	県管理漁港の機能強化事業等実施箇所	
目標値	3漁港	
実績値	3漁港	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	概ね計画どおり事業進捗が図られたが、県の事業変更により実施額減少した。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	予算の平準化を図りつつ、優先順位づけにより効率的な事業進捗が求められている。	
改善・対応策	緊急的に実施する箇所の選定等、関係者と協議しながら整備を県に要望する。	
推進方針 ※⑤	A	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要 土木事業のための経常事務を実施します

担当課 建設課
管理係 内線235・236

予算科目 8 款 1 項 1 目 1 事業 土木一般管理費

予算額	6,946千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	517千円	町債	0千円	その他	5,240千円	一般財源	1,189千円
決算額	5,873千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	517千円	町債	0千円	その他	5,240千円	一般財源	116千円

計画 (PLAN)

主な事業	道路台帳加除修正業務		
事業内容	道路法第28条に基づく道路台帳の加除修正を実施します。		
基本施策① ※①	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ	
基本施策② ※①	4-4	持続可能な行財政運営	
基本施策③ ※①			
重点政策 ※②	1	2	③

実施 (DO)

主な事業	道路台帳加除修正業務	
予算額	2,409,000円	
決算額	1,650,000円	
財源 (一般財源)	1,650,000円	
(その他)	0円	
執行率	68.5%	
事業実績	道路台帳加除修正 新認定 L=0.03km 1ヶ所 側溝・拡幅 L=0.51km 16ヶ所 舗装・ガードレール L=1.06km 17ヶ所 地形修正 L=0.08km 10ヶ所	

評価 (CHECK)

事業指標	道路台帳加除修正業務		
目標値	1業務		
実績値	1業務		
達成度	達成		
担当課評価 ※③	計画どおり実施できた。		
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い	
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い	

改善 (ACTION)

課題	道路台帳において加除修正コストが増大している。	
改善・対応策	特になし	
推進方針 ※⑤	A	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要 小規模な土木施設の修繕、倒木処理、樹木の伐採及び道路の路肩・法面の草刈りを実施します

担当課 建設課
道路港湾係 内線232・233

予算科目 8 款 1 項 1 目 2 事業 土木施設維持管理費

予算額	29,714千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	29,714千円
決算額	29,398千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	29,398千円

計画 (PLAN)

主な事業	土木施設修繕事業	道路環境美化事業
事業内容	町内の緊急性の高い小規模な土木施設の修繕及び側溝の浚渫を実施します。	幹線道路の路肩、法面の草刈りを実施します。
基本施策① ※①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策② ※①	3-7 心と体安らぐ自然・住環境	3-7 心と体安らぐ自然・住環境
基本施策③ ※①	2-7 働く環境づくり	2-7 働く環境づくり
重点政策 ※②	1 ② ③	1 ② ③

実施 (DO)

主な事業	土木施設修繕事業	道路環境美化事業
予算額	25,000,000円	1,200,000円
決算額	24,986,929円	1,097,986円
財源 (一般財源)	24,986,929円	1,097,986円
(その他)	0円	0円
執行率	99.9%	91.5%
事業実績	小規模 (緊急) 修繕 道路舗装、側溝、照明灯修繕、側溝浚渫 155箇所	道路草刈清掃 7箇所

評価 (CHECK)

事業指標	小規模緊急修繕実施箇所	草刈り実施箇所
目標値	100箇所	延べ8箇所
実績値	155箇所	7箇所
達成度	達成	未達成
担当課評価 ※③	各区からの要望に対し、緊急的な修繕箇所については、概ね対応ができた。	草刈り予定していた箇所を、地元の協力で清掃したことにより、事業費を少なく抑えることができた。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

改善 (ACTION)

課題	地元要望の内、側溝浚渫が増加傾向にある。	繁忙期はシルバー人材センターへの草刈依頼が集中し、作業員の確保が困難となるため、予定していた路線の草刈時期が遅れる。
改善・対応策	現状の予算を確保し、1箇所でも多く地元要望に応える。	草刈発注時期を見直すなど、適切な予算執行ができるよう調整する。また、可能な限り職員で草刈を実施し、安全に通行できる道路を目指す。
推進方針 ※⑤	A	A

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要 安全で快適な住環境整備のため、道路橋りょうの維持補修を実施します

担当課 建設課
道路港湾係 内線232・233

予算科目 8 款 2 項 1 目 1 事業 道路橋りょう維持補修事業費

予算額	135,989千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	47,868千円	町債	36,600千円	その他	0千円	一般財源	51,521千円
決算額	105,744千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	30,884千円	町債	28,500千円	その他	0千円	一般財源	46,360千円

計画 (PLAN)

主な事業	橋りょう長寿命化事業	道路ストック長寿命化事業
事業内容	老朽化した橋りょうを計画的・効率的に修繕するため、点検を実施し、橋りょう長寿命化修繕計画及び個別施設計画に基づき修繕工事を実施します。	老朽化した道路施設（橋りょうを除く道路ストック）を計画的・効率的に修繕するため、幹線道路を中心に点検を実施し、修繕計画に基づき修繕工事を実施します。
基本施策① ※①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策② ※①	3-1 まちと命を守る防災	3-1 まちと命を守る防災
基本施策③ ※①	2-7 働く環境づくり	2-7 働く環境づくり
重点政策 ※②	1 ② ③	1 ② ③

実施 (DO)

主な事業	橋りょう長寿命化事業	道路ストック長寿命化事業
予算額	33,729,000円	47,889,000円
決算額	30,685,600円	24,126,300円
財源（一般財源）	2,535,600円	33,300円
（その他）	28,150,000円	24,093,000円
執行率	91.0%	50.4%
事業実績	橋りょう修繕設計 2橋 （山田橋、亥新田4号橋） 橋りょう定期点検 前側橋始め50橋 橋りょう長寿命化修繕工事 3橋 （山田橋、亥新田4号橋、中之坪2号橋）	舗装修繕工事 1箇所 （町道森添1号線） のり面対策工事 1箇所 （町道須佐山田線） のり面対策工事（国第3次補正分） 16,000千円→令和3年度へ繰越

評価 (CHECK)

事業指標	橋りょう修繕工事設計委託、工事実施箇所	舗装、道路のり面修繕工事実施箇所
目標値	5橋	2箇所
実績値	5橋	2箇所
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	ほぼ予定通りの補助金交付があったため、目標としていた事業量を実施できた。	目標値は達成できたが、交付金減額により予定していた事業量が実施できなかった。
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	施設（橋りょう）の老朽化により、今後も事業費の増大が見込まれる。また、技術員等の人員が不足している。	施設（道路舗装、のり面、道路付属物）の老朽化により、今後も事業費の増大が見込まれる。
改善・対応策	ライフサイクルコストを考慮した修繕計画に基づき、平準化した予算の確保に努めるとともに、技術研修等を通じて職員の技術知識向上を図る。	ライフサイクルコストを考慮した修繕計画に基づき、平準化した予算の確保に努める。
推進方針 ※⑤	A	A

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要 道路橋りょう事業のための経常事務を実施します

担当課 建設課
道路港湾係、管理係 内線232・235

予算科目 8 款 2 項 1 目 2 事業 道路橋りょう一般管理事業費

予算額	6,743千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	3,000千円	一般財源	3,743千円
決算額	2,011千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	1,544千円	一般財源	467千円

計画 (PLAN)

主な事業	道路橋りょう一般管理事業		
事業内容	道路橋りょう工事等に伴う用地の買収を行います。		
基本施策① ※①	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ	
基本施策② ※①	2-4	何度も訪れたいくなる観光・交流	
基本施策③ ※①	2-7	働く環境づくり	
重点政策 ※②	1	②	③

実施 (DO)

主な事業	道路橋りょう一般管理事業	
予算額	6,743,000円	
決算額	2,011,311円	
財源 (一般財源)	467,311円	
(その他)	1,544,000円	
執行率	29.8%	
事業実績	県の都市計画道路豊丘豊浜線への町道接続のため、町道3195号線道路用地の用地買収及び、二級河川内海川(中橋)の改築に伴う取付道路(町道東端内福寺線)の公共補償を行った。	

評価 (CHECK)

事業指標	道路橋りょう工事等に伴う用地買収実施件数	
目標値	3件4筆	
実績値	2件5筆	
達成度	未達成	
担当課評価 ※③	県の砂防事業の計画変更により、町の用地取得が不要になったため。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	用地買収の難航による事業の停滞。	
改善・対応策	今後とも県と連絡を密に交渉相手の理解を得るように努める。	
推進方針 ※⑤	A	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価(妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要 人命の安全を守るため、県が実施する急傾斜地崩壊対策事業に対し負担金を支出します

担当課 建設課
管理係 内線235・236

予算科目 8 款 3 項 1 目 1 事業 急傾斜地崩壊対策事業費

予算額	14,000千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	9,700千円	その他	0千円	一般財源	4,300千円
決算額	12,379千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	8,300千円	その他	0千円	一般財源	4,079千円

計画 (PLAN)

主な事業	急傾斜地崩壊対策事業負担金		
事業内容	人命の安全を守るため、県が実施する急傾斜地崩壊対策事業に対し負担金を支出します。		
基本施策① ※①	3-1	まちと命を守る防災	
基本施策② ※①	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ	
基本施策③ ※①	2-7	働く環境づくり	
重点政策 ※②	1	②	③

実施 (DO)

主な事業	急傾斜地崩壊対策事業負担金	
予算額	14,000,000円	
決算額	12,378,795円	
財源 (一般財源)	4,079,000円	
(その他)	8,299,795円	
執行率	88.4%	
事業実績	内海柴井 (単県) 用地測量 1式 山海向山 (公共) 対策工事 1式 豊浜初神 (公共) モルタル被覆工1式 初神 (単県) // 貝ヶ坪 (単県) 地質調査・測量等1式 篠島東山 (単県) 対策工事 1式 東山 (公共) 設計増工H31線 1式 東山 (公共) 対策工事 1式	

評価 (CHECK)

事業指標	県が実施する急傾斜地崩壊対策事業実施箇所		
目標値	5区域		
実績値	5区域		
達成度	達成		
担当課評価 ※③	県の事業予算の増加により、実施額が増加した。		
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い	
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い	

改善 (ACTION)

課題	緊急性の高い修繕箇所については、迅速に県と対応する必要がある。	
改善・対応策	緊急的に実施する箇所の選定等地元区と協議しながら整備を県に要望する。	
推進方針 ※⑤	A	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要 大雨時等の浸水や氾濫を防止するため、河川の未整備箇所や老朽箇所の改修を実施します

担当課 建設課
道路港湾係 内線232・233

予算科目 8 款 3 項 2 目 1 事業 河川維持補修事業費

予算額	8,289千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	8,289千円
決算額	8,287千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	8,287千円

計画 (PLAN)

主な事業	河川維持補修事業		
事業内容	大雨時等の浸水や氾濫を防止するため、河川の未整備箇所や老朽箇所の改修を実施します。		
基本施策① ※①	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ	
基本施策② ※①	3-1	まちと命を守る防災	
基本施策③ ※①	3-7	心と体安らぐ自然・住環境	
重点政策 ※②	1	2	③

実施 (DO)

主な事業	河川維持補修事業	
予算額	7,444,000円	
決算額	7,442,600円	
財源 (一般財源)	7,442,600円	
(その他)	0円	
執行率	100.0%	
事業実績	浜田川 流路工 L=26.0m 大井川 流路工 L=14.2m 片名川 護岸工 L=20.1m 計 3箇所	

評価 (CHECK)

事業指標	護岸修繕改良実施箇所		
目標値	2箇所		
実績値	3箇所		
達成度	達成		
担当課評価 ※③	適正な維持補修により、河川氾濫、浸水等から町民の安全を確保できた。また、昨年度末に護岸が崩壊した片名川については、早期に復旧することができた。		
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い	
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い	

改善 (ACTION)

課題	地元からの修繕、浚渫要望が増加傾向にあり、今後事業費の増大が予想される。	
改善・対応策	地元要望に応えるため、予算額を増加し対応する。	
推進方針 ※⑤	A	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要 町管理港湾である内海港の一般事務を実施します

担当課 建設課
管理係 内線235・236

予算科目	8 款 4 項 1 目 1 事業	港湾一般管理費										
予算額	252千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	56千円	町債	0千円	その他	196千円	一般財源	0千円
決算額	241千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	56千円	町債	0千円	その他	185千円	一般財源	0千円

計画 (PLAN)

主な事業	港湾一般管理事業	
事業内容	町管理港湾である内海港の一般事務を実施します。	
基本施策① ※①	2-1	豊かな海と産物を活かした水産業
基本施策② ※①	2-4	何度も訪れたいくなる観光・交流
基本施策③ ※①	2-7	働く環境づくり
重点政策 ※②	1 ② 3	

実施 (DO)

主な事業	港湾一般管理事業	
予算額	252,000円	
決算額	240,500円	
財源 (一般財源)	0円	
(その他)	240,500円	
執行率	95.4%	
事業実績	港湾統計調査に係る事務用品等を支出した。	

評価 (CHECK)

事業指標	町管理港湾である内海港の一般事務実施箇所	
目標値	1港	
実績値	1港	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	予定どおりの事業進捗が実施できた。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	経常経費がほぼ固定費であり経費削減が難しい。	
改善・対応策	今後も内海港 (港湾使用料) の収入確保に努める。	
推進方針 ※⑤	A	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要 町管理港湾の施設維持・修繕等を実施します

担当課 建設課
管理係・道路港湾係 内線235・231・232

予算科目 8 款 4 項 1 目 2 事業 港湾施設維持管理費

予算額	8,357千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	717千円	一般財源	7,640千円
決算額	7,036千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	713千円	一般財源	6,323千円

計画 (PLAN)

主な事業	内海港緑地等管理業務	港湾施設整備工事
事業内容	内海港緑地、小樹緑地、小樹駐車場の管理を実施します。	老朽化が進んでいる港湾施設について、補修及び改良による機能回復や冬期の飛砂対策を実施します。
基本施策① ※①	2-1 豊かな海と産物を活かした水産業	2-1 豊かな海と産物を活かした水産業
基本施策② ※①	2-4 何度も訪れたい観光・交流	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策③ ※①	2-7 働く環境づくり	2-7 働く環境づくり
重点政策 ※②	1 ② 3	1 ② ③

実施 (DO)

主な事業	内海港緑地等管理業務	港湾施設整備工事
予算額	2,320,000円	3,200,000円
決算額	1,553,487円	3,139,400円
財源 (一般財源)	840,657円	3,139,400円
(その他)	712,830円	0円
執行率	67.0%	98.1%
事業実績	内海港 緑地面積 4,894㎡ トイレ 1箇所 内海港 (東浜・小樹) 緑地面積 18,500㎡ センターハウス 1棟 付属棟 1棟 トイレ・センターハウス等の保守管理・清掃等	内海港 防砂柵設置・撤去 (2箇所) 緑地舗装・用地舗装 計 3箇所

評価 (CHECK)

事業指標	町管理港湾である内海港の管理業務委託実施箇所	緑地舗装、防砂柵設置等実施箇所
目標値	2箇所	3箇所
実績値	2箇所	3箇所
達成度	未達成	達成
担当課評価 ※③	新型コロナウイルス万延防止のため小樹駐車場の夏季営業を休止したことにより委託費が減少した。	計画どおり実施できた。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	小樹駐車場の利用者が減少傾向にある中、新型コロナウイルスの万延防止のため夏季営業の休止となった。	道路等へ堆積した飛砂除去費用が増加傾向にある。
改善・対応策	今後は指定管理者制度の導入を踏まえ委託先である東端区と協議し、条例改正及び規則の改正を検討する。	より効果的な飛砂対策を模索し、飛砂除去費用の縮減を図る。
推進方針 ※⑤	A	A

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要 県管理港湾（師崎港）の岸壁耐震対策のため、県が実施する事業に対し負担金を支出します

担当課 建設課
管理係 内線235・236

予算科目 8 款 4 項 2 目 1 事業 県営港湾事業負担金

予算額	15,000千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	15,000千円	その他	0千円	一般財源	0千円
決算額	15,000千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	14,900千円	その他	0千円	一般財源	100千円

計画 (PLAN)

主な事業	県営港湾事業負担金	
事業内容	県管理港湾（師崎港）の岸壁耐震対策のため、県が実施する事業に対し負担金を支出します。	
基本施策① ※①	3-1	まちと命を守る防災
基本施策② ※①	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策③ ※①	2-4	何度も訪れたいくなる観光・交流
重点政策 ※②	1	② ③

実施 (DO)

主な事業	県営港湾事業負担金	
予算額	15,000,000円	
決算額	15,000,000円	
財源（一般財源）	100,000円	
（その他）	14,900,000円	
執行率	100.0%	
事業実績	師崎港 岸壁耐震化・老朽化対策工事 1式	

評価 (CHECK)

事業指標	県が実施する県営港湾事業実施箇所	
目標値	1港	
実績値	1港	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	計画どおり実施できた。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	予算の平準化を図りつつ、優先順位づけにより効率的な事業進捗が求められている。	
改善・対応策	緊急的に実施する箇所の選定等、関係者と協議しながら整備を県に要望する。	
推進方針 ※⑤	A	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価(妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要 都市計画法及び建築基準法に基づき都市計画事務を実施します

担当課 建設課
都市計画係 内線237・234

予算科目 8 款 5 項 1 目 1 事業 都市計画一般管理費

予算額	26,257千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	14千円	一般財源	26,243千円
決算額	23,468千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	128千円	一般財源	23,340千円

計画 (PLAN)

主な事業	都市計画一般管理事業		
事業内容	都市計画法及び建築基準法に基づき都市計画事務を実施します。 ・都市計画マスタープラン策定業務 ・都市計画基本図修正業務（新規）		
基本施策① ※①	3-3	資源を活かす土地利用	
基本施策② ※①	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ	
基本施策③ ※①			
重点政策 ※②	1	2	③

実施 (DO)

主な事業	都市計画一般管理事業	
予算額	26,257,000円	
決算額	23,468,350円	
財源（一般財源）	23,340,350円	
（その他）	128,000円	
執行率	89.4%	
事業実績	都市計画法及び建築基準法に基づき都市計画事務を実施した。都市計画マスタープラン改定業務及び都市計画基本図修正業務委託を実施した。	

評価 (CHECK)

事業指標	都市計画審議会の開催		
目標値	1回/年		
実績値	3回		
達成度	達成		
担当課評価 ※③	都市計画審議会について、適正な審議がなされたとともに、基本図修正業務委託により長期間更新されていなかった、都市計画図を更新できた。		
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い	1 2 3 4 ⑤	高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い	1 2 3 4 ⑤	高い

改善 (ACTION)

課題	<ul style="list-style-type: none"> 都市計画基本図システムによる業務の効率化。 暫定用途地域の解消。 	
改善・対応策	<ul style="list-style-type: none"> GISを活用し、窓口対応や規制区域の調査などの業務に役立てる。 解消へ向けた事務を進める。 	
推進方針 ※⑤	A	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要 遊具の修繕や樹木の剪定など都市計画公園の適正な管理を実施します

担当課 建設課
都市計画係 内線237・234

予算科目	8 款 5 項 3 目 1 事業	公園維持管理費										
予算額	10,031千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	32千円	一般財源	9,999千円
決算額	9,469千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	33千円	一般財源	9,436千円

計画 (PLAN)

主な事業	公園維持管理事業		
事業内容	遊具の修繕や樹木の剪定など都市計画公園の適正な管理を実施します。		
基本施策① ※①	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ	
基本施策② ※①	1-1	地域で大切に育てる子育て環境	
基本施策③ ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	
重点政策 ※②	①	2	③

実施 (DO)

主な事業	公園維持管理事業	
予算額	10,031,000円	
決算額	9,468,691円	
財源 (一般財源)	9,436,192円	
(その他)	32,499円	
執行率	94.4%	
事業実績	修繕 11か所 公園管理委託 18か所 樹木管理委託 12か所	

評価 (CHECK)

事業指標	管理する公園施設数	
目標値	18箇所	
実績値	18箇所	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	所管する公園の適正な管理を行った。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	・歳出予算削減による施設管理や修繕費などの予算の不足。	
改善・対応策	・現状維持の管理が困難であることを踏まえ、さらなる管理手法の見直しを図る。	
推進方針 ※⑤	A	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要 町営住宅の修繕・保守点検等の維持管理を実施します

担当課 建設課
都市計画係 内線237・234

予算科目	8 款 6 項 1 目 1 事業	住宅維持管理費										
予算額	2,490千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	1,770千円	一般財源	720千円
決算額	2,104千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	1,713千円	一般財源	391千円

計画 (PLAN)

主な事業	住宅維持管理事業		
事業内容	町営住宅の修繕・保守点検等の維持管理を実施します。		
基本施策① ※①	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ	
基本施策② ※①	3-7	心と体安らぐ自然・住環境	
基本施策③ ※①			
重点政策 ※②	1	2	③

実施 (DO)

主な事業	住宅維持管理事業	
予算額	2,490,000円	
決算額	2,301,800円	
財源 (一般財源)	589,100円	
(その他)	1,712,700円	
執行率	92.4%	
事業実績	施設修繕 4件 浄化槽保守点検 2か所 広地住宅解体工事 1式	

評価 (CHECK)

事業指標	管理する公営住宅戸数	
目標値	13戸	
実績値	13戸	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	町営住宅の適正な管理を行った。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	現状は良好な施設状況であるが今後、老朽化により修繕費が見込まれること。	
改善・対応策	施設の健全度を見極め、維持費が増大しないための早めの保守修繕の実施。	
推進方針 ※⑤	A	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要 旧建築基準の木造住宅について、耐震対策を実施した者に対し、補助金を交付します

担当課 建設課
都市計画係 内線237・234

予算科目	8 款 6 項 1 目 3 事業	住宅耐震改修費
予算額	11,835千円	財源内訳 国庫支出金 5,842千円 県支出金 2,329千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 3,664千円
決算額	2,302千円	財源内訳 国庫支出金 1,148千円 県支出金 99千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 1,055千円

計画 (PLAN)

主な事業	住宅耐震改修事業	ブロック塀等撤去費補助事業
事業内容	旧建築基準の木造住宅について、耐震対策を実施した者に対し、補助金を交付します。	地震発生時におけるブロック塀の倒壊等から災害を防止するため、ブロック塀等撤去工事を実施する者に対し、補助金を交付します。
基本施策① ※①	3-1 まちと命を守る防災	3-1 まちと命を守る防災
基本施策② ※①	3-7 心と体安らぐ自然・住環境	3-7 心と体安らぐ自然・住環境
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1 2 ③	1 2 ③

実施 (DO)

主な事業	住宅耐震改修事業	ブロック塀等撤去費補助事業
予算額	6,450,000円	2,000,000円
決算額	1,992,800円	309,000円
財源 (一般財源)	949,600円	105,000円
(その他)	1,043,200円	204,000円
執行率	30.9%	15.5%
事業実績	木造住宅耐震診断 4件 耐震改修補助 0件 耐震改修促進計画改定業務委託 一式	ブロック塀等撤去費補助 6件

評価 (CHECK)

事業指標	耐震改修等実施件数	ブロック塀等撤去実施件数
目標値	9件	10件
実績値	0件	6件
達成度	未達成	未達成
担当課評価 ※③	戸別訪問による周知を実施したが、耐震診断実施件数がR1の13件から4件に減少し、また耐震改修補助の実績がなかった。	ブロック塀パトロールを実施したものの、R1の7件から6件に減少した。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 ② 3 4 5 高い	低い 1 ② 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	耐震改修の費用が高額であること、住宅の所有者が高齢化している場合が多く、改修に踏み切れない状況である。	H30のブロック塀倒壊事故から期間が経過し、ブロック塀の危険性に対し意識の低下が感じられる。
改善・対応策	居住者の生命を守るため、また避難路に被害が及ばないよう事業尾重要性をうたい、改修を促す。	ブロック塀の安全対策を進めるため、耐震診断、改修と合わせ周知に努める。
推進方針 ※⑤	A	A

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討